

区分・部門	年次 学期・科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		履修条件	履修方法
		第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期		
		科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目		
総合基礎教育科目 28	基礎・基礎	(前期科目) *基礎演習Ⅰ 学びと社会のデザインⅠ アクティブ・ラーニングⅠ	(後期科目) *基礎演習Ⅱ ②(前期・後期それぞれに開講) アクティブ・ラーニングⅡ	学びと社会のデザインⅡA アクティブ・ラーニングⅡ	学びと社会のデザインⅡB アクティブ・ラーニングⅡ					*印の科目を含め28単位を必修 総合基礎教育科目において、前期科目「Ⅰ」、後期科目「Ⅱ」は、併せて履修することが望ましい。 ◆「日本の法と文化」◆「日本の経済と社会」は、外国人留学生対象科目	
		(通年科目) 法学(日本国憲法2単位を含む)④									
		(前期科目) 哲学Ⅰ 倫理学Ⅰ 歴史学Ⅰ 東洋史Ⅰ	(後期科目) 哲学Ⅱ 倫理学Ⅱ 社会学Ⅱ 数学Ⅱ 東洋史Ⅱ								
		<人間・文化> (前期科目) 文学Ⅰ 音楽と文化Ⅰ 考古学Ⅰ	(後期科目) 文学Ⅱ 音楽と文化Ⅱ 考古学Ⅱ 日本文化交流Ⅰ					(後期科目) 宗教と人間Ⅱ			
		<国際・社会> (前期科目) 東アジアの歴史と社会Ⅰ 現代中国の政治 日本の経済と社会 日本の法と文化	(後期科目) 東アジアの歴史と社会Ⅱ 現代中国の社会・経済 国際教養セミナーA 海外文化研修A					(後期科目) 国際教養セミナーB 国際コミュニケーションB 国際ビジネス・コミュニケーションB			
	<環境・科学> (前期科目) 生物と環境Ⅰ 科学史Ⅰ	(後期科目) 生物と環境Ⅱ 科学史Ⅱ									
	<教育・学習> (前期科目) 教育と社会Ⅰ 青年と社会 やまなし学	(後期科目) 教育と社会Ⅱ 生活世界の探究									
	<キャリア形成> (前期科目) キャリア開発Ⅰ ワーク・ルール論:働くための基礎知識	(後期科目) キャリア開発Ⅱ ②(前期・後期それぞれに開講) キャリア形成論					(後期科目) 就職とキャリア形成 実践キャリア論A 実践キャリア論				
	(通年科目) *スポーツと健康Ⅰ(健康と体力1単位を含む)	(通年科目) スポーツと健康Ⅱ									
	健康とスポーツ 発展・主題	(前期科目) スポーツ経営学 トレーニング論 スポーツ心理学	(後期科目) スポーツと法 スポーツ科学 スポーツ社会学								
(前期科目) *英語Ⅰ *中国語Ⅰ *日本語Ⅰ		(後期科目) *英語Ⅱ *中国語Ⅱ *日本語Ⅱ	(前期科目) 英語Ⅲ 中国語Ⅲ 日本語Ⅲ	(後期科目) 英語Ⅳ 中国語Ⅳ 日本語Ⅳ							
(前期科目) 強化英語Ⅰ 実用日本語ⅠA 実用日本語ⅡA		(後期科目) 強化英語Ⅱ 実用日本語ⅠB 実用日本語ⅡB									
(前期科目) 日本語特講Ⅰ 日本語特講Ⅱ アカデミック日本語ⅠA キャリア日本語ⅠA 日本語文法 日本語コミュニケーション 日本語読書		(後期科目) 日本語特講Ⅲ アカデミック日本語ⅠB キャリア日本語ⅠB 日本語文法 日本語コミュニケーション 日本語読書									
外国語教育科目 4	基礎								1か国語4単位(Ⅰ・Ⅱ)選択必修 日本語は外国人留学生対象科目。ただし、外国人留学生で日本語能力試験1級取得者は、英語を履修できる。		
	発展・主題								修得した単位は共通選択枠の単位として充当		
専門科目 92	区分	<専門基礎科目>		<専門発展科目>				<専門実践科目>		履修条件	履修方法
		第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期		
	分野	経営学	<第1学期・第2学期開講科目>	*経営学概論(2・3学期のそれぞれで開講)	経営史Ⅰ	経営管理論Ⅰ 経営史Ⅱ イノベーション・マネジメントⅠ	経営管理論Ⅱ 人的資源管理論Ⅰ 経営工学Ⅰ 経営組織論Ⅰ 経営戦略論Ⅰ イノベーション・マネジメントⅡ	人的資源管理論Ⅱ 経営工学Ⅱ 経営組織論Ⅱ 経営戦略論Ⅱ 国際経営論Ⅱ	現代経営事情		*「概論」科目6科目12単位、「*専門演習入門」2科目4単位、合計8科目16単位を必修とする。 上記の必修16単位を含め、68単位以上を修得すること。 4年次において、専門科目4単位以上を修得すること。 第8学期において、専門実践科目から1科目2単位以上を修得すること。
		簿記	簿記概論(2・3学期のそれぞれで開講)	工業簿記Ⅰ 商業簿記Ⅰ	工業簿記Ⅱ 商業簿記Ⅱ 会計監査論Ⅰ 管理会計論Ⅰ	ファイナンスⅠ 会計監査論Ⅱ 管理会計論Ⅱ 税務会計論Ⅰ	ファイナンスⅡ 税務会計論Ⅱ				
		マーケティング	*マーケティング概論(2・3学期のそれぞれで開講)		流通論Ⅰ 広告論	流通論Ⅱ 販売管理Ⅰ 消費者行動論Ⅰ サービス・マーケティング論					
		経済学	*経済学概論(2・3学期のそれぞれで開講)	財政学Ⅰ	財政学Ⅱ ミクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅰ	ミクロ経済学Ⅱ ミクロ経済学Ⅱ 金融論Ⅰ 経済政策Ⅰ 国際経済Ⅰ	金融論Ⅱ 経済政策Ⅱ 国際経済Ⅱ	現代経済事情			
		情報	メディアリテラシー(1・2学期のそれぞれで開講) コンピューター基礎理論Ⅰ	*数理・統計概論(2・3学期のそれぞれで開講) コンピューター基礎理論Ⅱ	真格情報技術(3・4学期のそれぞれで開講) 情報社会と情報倫理Ⅰ ソフトウェア開発論Ⅰ ネットワーク論Ⅰ	情報社会と情報倫理Ⅱ ソフトウェア開発論Ⅱ ネットワーク論Ⅱ	データ分析Ⅰ 情報セキュリティⅠ eビジネス論 デジタルデザイン				
		支援助科目	(1学期開講) 日本のビジネスⅠ コンピューターリテラシーⅠ コンピューターリテラシーⅡ プレゼンテーション技法	(2学期開講) 現代社会とビジネス 日本のビジネスⅡ 産業と職業の研究	(3学期開講) 憲法Ⅰ 観光産業論 女性とキャリア形成 ファイナンシャルプランニング概説 スポーツマネジメント論Ⅰ	(4学期開講) 憲法Ⅱ 取引と法 ホスピタリティ論Ⅰ ツーリズム・ビジネスⅠ 不動産取引と法Ⅰ スポーツとビジネス ビジネス・コミュニケーションⅠ 投資と資産形成 地域課題総合研究 市長特別講義 スポーツマネジメント論Ⅱ イベントマネジメント スポーツ・レクリエーション	(5学期開講) 契約と法 宿泊ビジネスⅠ ホスピタリティ論Ⅱ ツーリズム・ビジネスⅡ 不動産取引と法Ⅱ スポーツとキャリア形成 ビジネス・コミュニケーションⅡ ソーシャルビジネス	(6学期開講) 宿泊ビジネスⅡ フードビジネス・マネジメント 地域課題実践研究			
		実践		(3学期開講) キャリア・デザインA アントレプレナーシップ概論	(4学期開講) キャリア・デザインB リーダーシップ実践						
		演習		*専門演習入門Ⅰ	*専門演習入門Ⅱ	専門演習Ⅰ	専門演習Ⅱ	専門演習Ⅲ	専門演習Ⅳ(卒業論文または卒業論文に)		
共通選択枠 24	総合基礎教育科目、外国語教育科目、専門科目の中から24単位を修得(他学科等で修得した専門科目24単位までを含めることができる) (教育職員免許状取得を要件として、教職課程履修者は「教職に関する科目」24単位までを含めることができる)										24単位を必修
教職課程	教職に関する科目					(通年科目) 商業科教育法④	(通年科目) 進路・職業指導④			自由 教職課程の履修については教職課程履修規程に従うこと。	
	教職専門科目		(前期科目) 教職概論 教育心理学(中・高) 特別活動論 生徒指導・教育相談	(後期科目) ②教育課程論 ②教育社会学(中・高) ②教育方法論(中・高) ②進路指導論 特別支援教育概論①	②学校と教育の歴史 ②総合的な学習の時間の指導法①	②道徳教育指導論(中) ②教育実習研修② ②教育実習Ⅰ② ②[後期科目] 教職実践演習(中・高)②	④				

(注) 赤字は、新設または変更科目。網掛けは、2020年度休講科目。